

年輪西京

2023年

11月20日
第235号

全日本年金者組合京都西京支部

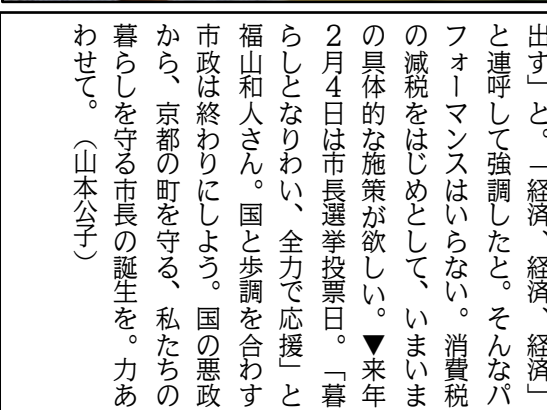
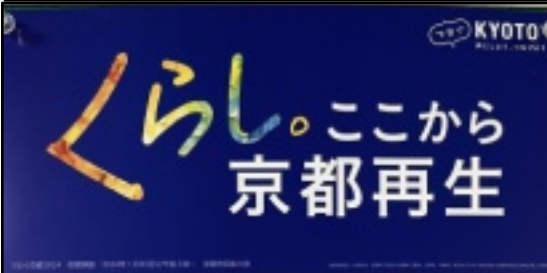
発行責任者 藤原克東

編集責任者 大橋歳彦

TEL/FAX 075-331-3273

E-mail : pikuz288@ybb.ne.jp

西京の住民の願い実現へ！ 福ちゃんと語る



今月12日(日)に境谷会館で開かれた「住みよい西京を語り合うつどい」には、会場超満員の150名が参加。市職員から戸委員長から京都市政の職員から見た現状、河合よう子市会議員から市議会での共産党議員の奮闘などの報告のあと、福山和人さんが登場し、立候補に至った思いとともに、「今度こそ何としても勝ち



加者から次々と市政への要望が出されました。保育園の補助金削減を元に戻せ、洛西の総合病院をなくすな、芸大・川西団地・星陵中の跡地は住民の要望に沿った有効活用を、などの要望に対して、福山さんは丁寧に応えながら、自治体の責務(福祉の増進)をふまえ、住民の声に真摯に耳を傾け、熱意をもって実行していく決意を語りました。

つどいは最後に、佐野祐子さん(「傘寿の祝い会」ライブ演奏)が作詞・作曲した福山さん応援ソング「福の街」をみんなで歌い、大盛り上がりの中幕を閉じました。(事務局)

窓

♪下駄の音 路地裏通り
雨上がりの屋根……この街が好きさ 君がいるから……
…♪これは「生活している京都をうたう」と高石ともやさんが1975年発表された曲、「街」。

年金者組合恒例の10月誕生会が、みなさんと久しぶりに歌った。青春時代には市長選挙のたびに仲間と歌いあった懐かしい曲▼歌詞に出てくる「路面電車」もなくなり、「背の低い山を見て」も高い建物で見にくくなっている。京都の町壊しは際限なくすすみ、敬老乗車証制度の改悪をはじめ、私たちの暮らしも厳しくなるばかり▼値上げラッシュも続く。バターなどが12月から上がる。近くにあるロイヤルホストのハンバーグも値上がり▼10月23日国会開会での首相の所信表明、物価高などの課題を「先送りせず、必ず答えを出す」と。「経済、経済、経済」と連呼して強調したと。そんなパフォーマンスはいらぬ。消費税の減税をはじめとして、いまいまの具体的な施策が欲しい。▼来年2月4日は市長選挙投票日。「暮らしとなりわい、全力で応援」と福山和人さん。国と歩調を合わせ市政は終わりにしよう。国の悪政から、京都の町を守る、私たちの暮らしを守る市長の誕生を。力あわせて。(山本公子)

みんな生き生き 宝ヶ池一周

宝ヶ池一周ウォークに行ってきた。

10月25日（水）。13名（男性5名）で阪急桂駅を出発。地下鉄終点、国際会館で下車。

久しぶりに見る宝ヶ池はやっぱり大きなあ。

ベンチやトイレも多くあり、きれいだった。

「野鳥の森」でお弁当をひろげ、おしゃべりしながら、ゆっくりした後、ここで2コースに分かれた。

池を周遊するコースと、送り火の「妙法」の「法」の字の山に登るコース。

私たちは池を周遊するコースで、山から鹿がおりてき



た。可愛かった。池の中には大きな鯉がたくさん泳いでいる。広い遊歩道は、ラニングする人・犬と散歩する人・身体を鍛える人など、市民の憩いの場になっていた。

「梅林」付近で私は歩くことがつらくなってきた。

お店の椅子に座ってソフトクリームを食べた。「美味しかったよ」。そろそろ法の字の山に登った人達が降りて来るので、残り半周を歩き始めた。その先に、トリバーが口にリールを啣えてゆったり座っている。

ご主人に聴いてみた「盲導犬ですか?」。「いや、もっ

とかしい。赤ちゃんの時からおしえこんだ」とおっしゃった。本当にお利口さんだ。菖蒲園を越えて池周遊の出発点に戻り一周完了。法の字の人達も下山。池島さんから「送り火法」の消し炭をもらった。魔除けのお守りにしました。久しぶりの遠出だったので皆さん生き生きとしていた。又行きますようにね。(中須洋子)

新林班バーベキューのじょうい

10月29日(日)よう

やく秋らしくなった快晴の一日、昨年に続いて、河合正臣さん・幸子さん宅をお借りして、懇親BBQの集いを開きました。

河合さん宅は

境谷本通りの「西のつきあたり」縦貫道から約100m山側、西山の中腹と言ってもよいところにある二階からは比叡山や大文字が見えるところです。庭がテラスになっていて、そこにテーブルを並べ、肉・魚・野菜を焼き



「法の字の山」へは五人が参加しました。野鳥の森から、緩やかな山道を登ると、丘の上につきまします。此処からしばらく、東へ尾根道をたどると「法の山の頂上」です。南方向、京の街に向けて火床が置かれ「法の字」になっていきます。市内への展望も開け絶景でした。一周組に合流するため急いで下山しました。(大橋昭代)

ながら缶ビールで乾杯!

それぞれ自己紹介から始めて、田中さんの民謡や府会の成宮まりこさん・市会の河合ようこさんの訴えも聞きながら懇親を深めました。

足元の不自由な方の送迎を田中さ




絵手紙 原口 薫

ん・新宮さんをお願いしました。有り難うございました。参加者は13名でした。(大野研二)

女性の会&支部共催 **紅葉狩り**

日時：11月24日(金曜日) 11:00~14:00
 集合：桂坂スーパーイズミヤ・カナート前 11:00
 場所：桂坂公園周辺(雨天中止)
 持物：お弁当・カップ・おわん
 お弁当はカナートで購入してもよい。
 豚汁・ホットコーヒー 用意します。
 参加希望の方は女性の会役員&支部役員まで。
 男性の参加も歓迎します。おおぜいで来てね!



「川西市営住宅跡地」は住民の願いにこたえた利用を

旧西京保健所（現西京保健福祉センター別館）と同敷地内にある川西市営住宅は、市議会で廃止と決まりました。保健福祉センター別館も西京区役所総合庁舎完成に伴って移転します。用地活用は、「売却も含め検討する市有地」に位置付けられています。

川西市営住宅は1968年に建設、老朽化への対応や耐震強度補強、エレベーターの設置など要望が出さ

れていました。しかし京都市は、「全市的に市営住宅は充足、西京区でも一定数の空き住戸がある」として、10月末の議会で、廃止を決定しました。廃止に反対されたのは、共産党だけでした。もともとは区役所や保健所が1階2階にあり、公的な機能のあった市営住宅でした。それを「財政が厳しい」という理由で廃止、売却も含めて検討する京都市政には大きな憤りを感じます。



敷地内の公園は「団地公園」と呼び、地域の子どもたちの絶好の遊び場でした。立派な桜の木もあり、お花見を楽しんだり地域の憩いの場としても愛されてきた場所です。西京児童館、西京老人福祉センターも隣接しています。

私の居住する自治会では、5月に「川西住宅跡地の利用について」の要望を」と回覧板が回りました。「子どもたちから高齢者まで、誰もが楽しめる憩いの場にな

る公園、施設を」「児童館老人センターの拡充を」と私は記入しました。ご町内の皆さんからも「公園」「球技ができる場」といった意見が出されてきました。ただ、意見の集約の仕方は自治会によって異なっているように思いました。

川西市営住宅廃止が議会で決定されると聞き、住民の立場に立って跡地利用されるよう、地域のみなさん

と呼びかけ、運動していこうと10月初めに有志で話し合いました。10月25日市議会に「跡地利用は地域住民の要望をきき、住民の立場に立って決定していくこと

を求める」陳情書を4名で提出し、議会各会派へ協力要請を行いました。また、この運動の呼びかけ人になって下さる方を増やそうと、地域の知人、友人に訴えています。

11月26日、仮称「『住民の願いにこたえた川西市営住宅跡地利用』を求める会」結成の集いを行います。要望を出し合い、具体的な運動の確認の場にしていくと準備しています。

この跡地利用は西京区全体に関わるものです。大きな広がりです。すすめていけるよう、この運動へのご賛同、呼びかけ人としてのご協力を、組合員のみならず、ご協力をお願いします。（山本公子）



絵手紙 阿部いずみ



絵手紙 水澤正樹

女性の年金学習と年忘れお楽しみ会

日時：12月15日（金曜日）11:00～15:00
場所：ほっこりサロン 檜原（市バス三ノ宮街道下車）

年金学習の講師は市川弘子さん
お昼は手作りの「丹後のバラ寿司」他
お楽しみ会の中味は現在募集中
楽しい催しがあればご連絡を
参加の方は女性の会役員＆支部役員まで。
西京支部女性の会



要望・願いを語り合う集い

日時：11月26日（日曜）13時半～15時半
場所：西京区役所会議室

ぜひご参加ください！

仮称
「『住民の願いにこたえた川西市営住宅跡地利用』
を求める会」結成の集い

連絡先 山本公子
TEL 075-392-1578

青春真つただ中 10月のお誕生会

10月の誕生会は、秋晴れ 選挙区の補欠選挙で夜8時の10月23日ほっこりサロンに当確のテロップが流れたで開催されました。対象者は九名で、四名の方の参加でした。

池島三千江さん(桂坂) 川村雅美さん(境谷) 尾池博さん(上里) 和服姿の林田広子さん 「10月から始まった敬老乗車証民間バスを利用してと思って乗ったら、方向違いだった」とハアハアと言いながら川村さんが到着されたところからスタッフも含め11名でスタート。それぞれ自己紹介で近況報告や出身地の報告をしていただきました。



林田さんはご主人と尾池さんが民商で知り合いました。ことにびっくり。

十二月生れ・お誕生日おめでとーいございます

- 小川裕子さん(新林) 早見公夫さん(桂東)
- 北西一さん(新林) 馬場滋子さん(嵐東)
- 小島郁子さん(桂坂) 平井悦子さん(桂川)
- 佐武志津子さん(新林) 廣岡富美子さん(新林)
- 塩見修さん(上里) 大田千恵子さん(桂徳)
- 中山正紀さん(福西)

池島さんは36年教員をして、教え子が60歳になる事や「桂坂は民間バスに乗れるようになったから負担金が3倍になっても良いんじゃない」という人がいるがそうじゃないですよ、と言いたい。

川村さんは、今86歳だけど青春真つただ中だと感じました。山歩きはする。車の運転はする。今やりたいことは、世の中を変えること。この間、年金者組合仲間を八名増やされました。吹田の空襲でB29は怖かった。家は全部焼かれた。戦争絶対反対と楽しく闘っておられる闘士に感銘しました。

最後に「10月の歌」と「かけがえのない人生」を歌って、市長選挙を勝ち取ろうと新宮事務局長の締め

で散会しました。皆さん子どもの頃は誕生会なんてしてもらったことがないけど、年金者組合がするようになった、楽しい誕生会だったと帰って行かれました。

(山崎治男)

10月のお誕生会の案内を頂き、久しぶりに参加しました。

初めてお会いする方とも敬老乗車証の運動や、仲間づくり、趣味や、小さい頃の話など、楽しくお話しをして、あつという間の時間でした。その上、とてもき

れいなバラの花やケーキで祝って下さいました。皆で90歳までは元気に年を取ろうと目標も出来、来年またお会いしましょうとお別れました。お世話してくださいました皆様へ感謝します。家まで車で送って下さってありがとうございました。来年もまた、元気に出席できますように！

(林田廣子)



11月・12月のお誕生会

11月・12月は合同の会にしました
日時：12月11日(月) 13:30~15:30
場所：ほっこりサロン
新山陰街道三ノ宮・ハイツ三宮一階
交通：市バス 西2・西5・西6・西8
三ノ宮街道下車

当面の日程

- 11/20(月) 第10回支部委員会 年輪西京12月号発行 13:30~ ウエステイ第2会議室
- 11/24(金) 紅葉狩り 桂坂中央公園一帯 集合：桂坂スーパーイズミヤ・カナート前 11:00
- 11/25(土) 桂駅西口宣伝 16:00~16:30
- 11/27(月) 11月誕生会 中止 11月・12月合同で実施
- 12/4(月) 年金者組合京都市長選勝利決起集会 13:30~ ラポール京都(四条御前・労館)
- 12/5(火) 女性の会役員会 10:30~ ほっこりサロン 第11回支部委員会 13:30~ ほっこりサロン
- 12/11(月) 11月・12月合同お誕生会 13:30~ほっこりサロン
- 12/13(水) 府本部執行委員会 13:00~
- 12/15(金) 女性の年金学習と年忘れお楽しみ会 11:00~15:00 ほっこりサロン
- 12/18(月) 第12回支部委員会 13:30~ 西京区役所会議室
- 12/25(月) 桂駅西口宣伝 16:00~16:30
- 1/8(月) 女性の会役員会 10:30~ ほっこりサロン 第13回支部委員会 13:30~ ほっこりサロン
- 1/10(水) 前進座新春公演 京都劇場 14:00~
- 1/22(月) 第13回支部委員会 13:30~

どじりする芸大跡地！

先日、河合よう子市会議員の呼びかけで、市立芸大跡地を見学しました。市がこの跡地を民間に「丸投げ」（売却又は貸出し）すると



聞いたからです。広大な敷地には、築40余年の講堂（600人収容可能）や大規模な建物も多くあり、「勿体ない」「これがわずか12億円？」と怒りすら感じました。移転に271億円もかけたのですから。地元自治会連合会代表などで構成された「芸大跡地検討会」が2017年にまとめた「提言」（愛のある丘陵都市アートビル計画）は

放置されたままです。今年8月に貴志カスケさん（故人）たち「京都アーツカウンスル」が出した提言「美術や音楽、演劇などを学んで創作する教室や市民アトリエなどのアトセセンター」構想も市には届きませんでした。

地元住民の声を聴こうとしない市長に住民の不満は高まるばかりです。11日の京都新聞には、「去った芸大、来ない地下鉄」「このまちは見放されているのか」との住民の嘆きの声を紹介されていました。

芸大跡地の活用は、

洛西ニュータウンの活性化と一体で検討すべきです。その中心は、地下鉄に代わる次世代型路面電車（LRT）ではないでしょうか。洛西ニュータウンにおしゃれな路面電車が走り、芸大、桂坂に、さらに上里、長岡京につながれば、と想像してみると



絵手紙 市川弘子

市長選宣伝ミニプラで関心を広げよう！

住民の暮らしと生業（なりわい）を大切にすることを京都市政実現のために、組合員が参加できる行動として「ミニプラ」宣伝を呼びかけます。「ミニプラ」（写真）を買い物バッグやリュックサックなどにつけて歩きましょう。「それ何？」と聞かれたら、市政に望むことを話し合いましょう。西京支部は、

組合員全員に配布します。すでにお持ちの方は、友人・知人にプレゼントしてください！

（事務局）



各種署名集約状況

平和・いのち・くらしを壊す大軍拡・大増税に反対する署名	80筆
年金引上げ等の改善と安定した雇用の実現を求める署名	60筆
75歳以上の医療費負担2割化の中止を求める署名	245筆
年金裁判、私達は大法廷で審理を求めます	62筆
コロナ下での命と暮らしを守る署名	356筆
最低賃金を時給1500円に	116筆
物価高に見合う年金引上げ署名	123筆
辺野古新基地建設工事の中止を求める署名	151筆
憲法に照らして「年金削減」の被害と生活実態を直視した判決を求める署名	101筆
市バス運賃値上げストップを求める要望署名	56筆
難聴者の補聴器購入に係る公的補助を求めます	90筆
敬老乗車証の2023年10月更新に当たって本人負担3倍化の中止を求める署名	176筆
高等教育の無償化へ緊急対策	30筆
介護保険制度の改善・従事者の処遇改善	4筆
年金裁判カンパ	45,904円/目標85,500円

「住民の声を大切に、覚悟を持って実行する市長」を、なんとしても実現したい、この思いを強くしました。

（事務局）

京都市地域公共交通計画（素案）に対する市民意見・応募しました

私の意見

京都市の公共交通は遅れていると言っても過言ではありません。

先日、宇都宮市のLRTが開通して素晴らしい電車をUチューブでも見ることができません。

地球温暖化CO2を減らすことは自治体の仕事でもあるわけですから、何時までもバス輸送に頼っていてはいけません。

私は洛西ニュータウンに住んでいます。京都市は一日500台のバスが動いていると自慢していますが、

基幹の都市交通を建設せず、排気ガスをモクモクと出す、バスと何時おさらばするのでしょうか。

洛西のタウンミーティングが行われ「サイコー」プロジェクトなるものも行われていきますが高層ビルを建てるとか土地の用途地域を

緩和するなどの事が重点で行われ、新しい都市交通は中長期的計画とまとも実現しない言辞がはかれています。

洛西をバスだけの街にしないで下さい。しっかりと路面電車（LRT）を建設して住民の安心とCO2を減らし大切な環境を守る取り組みを進めて下さい。バスだけではこの町の発展はありません。（細川晴良）

【僕の好きな言葉. 第6回.】 細田一憲

先ほど目が覚めました
すぐに、エリントンの「PIANO IN THE FOREGROUND」
をかけ始めました・・・・・・・・
元「朝日ジャーナル」（廃刊）編集長のジャーナリスト・
ニュースキャスター筑紫哲也が好きだったというアルバム
はい。最高です。

僕は小さな港がある山陰の町から18歳で京都に来ました。
同志社大学文学部英文学科で文学を学ぶために。

4月、友人に連れられて、河原町荒神口の小さなビルの2階
にあったジャズ喫茶「しあんくれ〜る」に行きました。
大音量のジャズが狭い空間に流れていました。
僕たちは何も話すことなく、沈黙を守りひたすらにジャズ
を聴きました。店に飾られたバラのドライフラワーがきれい
でした。

「Zabo」「蝶類図鑑」「YAMATOYA2階」「BIG BOY」
「インパルス」「Lady Day」「52番街」などを中心に
ジャズを聴いていましたネ
1970年代の京都には30店近いジャズ喫茶があったそうです。
かつて京都は映画の街であり、ジャズの街でもありましたネ・・・・・・・・

「When music is over, it`s gone in the air.
You can never capture it again」
（「ラスト・デート」エリック・ドルフィーのMC。「演奏が
終わると、その言葉は空中に消え去り、もう二度と取り
戻すことは出来ない：高橋源一郎訳」）

人と人の関係もそうなのかも知れませんネ。
消失してしまった二人の場所。取り返しできない二人の
錯誤や誤解。

修復さえもが禁じられた二人の関係や恋路・・・・・・・・
放たれた言葉の哀しさや儚さよ

若い時は「フリージャズ」が好きでした。
わけのわからない音と音の衝突、錯綜したバトルが
展開されるような音楽を好みました。

アルバート・アイラー、ドン・チェリー、オーネット・
コールマン、アーチャー・シェップ、ドン・チェリー、ジョン・
コルトレーンなどを好んで聴いていました

放たれた言葉は二度と修正などは出来ない、修正しようと
言葉を重ねれば重ねるほどに「真意」から離反して泥沼に
落ちて逝くものです。

「吐いた唾は、もう二度とは飲み込めない」—そんな言葉を
僕に教えてくれた人もかつていましたネ・・・・・・・・
今、さっき思い出しました。



宇都宮市のLRT開業



広島電鉄

前進座京都初春特別公演「魚屋宗五郎」をみんなで観ませんか

恒例の前進座京都初春特別公演「魚屋宗五郎 新血屋舗 月雨暈（しんさらやしきつき のあまがさ）」「舞踊 七福 神宝之入船―長唄連中―」の年金者組合新春観劇会をみんなで観ませんか。来春1月10日（水）15時30分から京都駅ビル内の京都劇場です。歌舞伎の名作と舞踊をこの機会に多くの年金者組合の仲間と共に観劇しましょう。

年金者組合観劇会は、一月一〇日（水）15時30分開演。会場は京都劇場、京都駅ビル東端です。

1等席定価10000円を特別料金6500円で観劇できます。西京支部には8枚のチケットがきています。西京支部の申し込みは支部役員・市川弘子さんまで。TEL 075(392)3717

観劇の後、参加者で観劇の感想などを交流しましょう。劇場を出たところの「がんこ」を予約する予定です。

出演は藤川矢之輔・河原崎 國太郎・中嶋宏太郎・早瀬宋之丞・渡会元之・上滝啓太郎・新村宗二郎・玉浦有之祐・松浦海之介・嵐一太郎・石嶋隆生・山崎辰三郎

「魚屋宗五郎・新血屋舗月雨



幕末から明治にかけて活躍した歌舞伎狂言作者の河竹黙阿弥（かわたけもくあみ）が明治16年5月に市村座で初演した歌舞伎の名作です。「奥庭弁天堂の場」と「芝片門前魚屋内の場」の二場で構成するのが前進座上演の特徴です。前進座では、かつて中

村翫右衛門、梅之助が得意とし、今日まで上演880回を超えます。酒に酔ってゆく様を三味線にのせて精密かつ豪快に描写する芸、振り回される者たちのおかしみ、家族を理不尽な死で喪った人間の破れんばかりの感情―芸とドラマが渾然一体、宗五郎の藤川矢之輔を筆頭に前進座ならではの息の合ったチームプレイで観客を酔わせます。

「舞踊 七福神宝之入船―長唄連中―」

皆さまおなじみの、弁天・大黒・布袋に寿老人、恵比寿・毘沙門・福祿寿、七人の神様が宝船に乗って、初春のお祝いを申し上げるところへ、あらわれ出たる神様は。さてこの一年の先行きはとなりま

りした足取りで一步一步と登られました。拓治さんのサポートに妻も加わりました。

松尾大社の御神体は松尾山の尾根の上にある大きな岩です。これを盤座（いわくら）といい、特別拝観になります。知る人ぞ知る、松尾大社の秘境です。現在、参道が崩壊して登ることが出来ませんが。山本拓治さん、あなたの残して下さった年金者組合を守り、更に発展させることをお誓いして、惜別の言葉とします。（大橋歳彦）

山本拓治さん追悼

山本拓治さん。10月号へ、貴方の俳句の投稿が届いたのは、10月10日。「百日紅（さるすべり）百日を超えて咲きており」「南天の実は、かた

ぶきて日は暮るる」「秋晴れや空の高さを仰ぎ見る」の三句でした。拓治さんは毎月欠かさず俳句の投稿を送ってくださいましたね。故人の三枝子夫人の短歌の遺詠と併せてもう、お会いすることが出来ないとは、残念で仕方ありません。

山本拓治さんは年金者組合結成（1989年8月）からのメンバーで西・右京支部の創立者でもあります。2004年の4月に、西京と右京が分離独立して、西京支部が発足にも大きく貢献されました。

拓治さんとの一番の思い出は、2013年4月・107号、我が街探訪、その98、松尾大社の盤座（いわくら）の取材でした。今から10年前。そのとき、拓治さんのお前は、86歳でした。しっか

計報
山本拓治さん
(96歳・上里学区)
1989年8月加入

2023年10月24日
に逝去されました。謹んで
お悔やみ申し上げます。

そして、2004年の西京支部発足と併せて、拓治さんの「わが街探訪」のシリーズも始まりした。9年間の連載でした。この「わが街探訪」は2013年6月「年輪西京」109号の「その100」・洛西地域の古墳群で完結したのです。



絵手紙 八木定子

8日（月・祝）15時30分には共産党後援会の観劇会特別料金7200円もあり、京都労演、教職員互助組合などでも割引があります。是非観劇ください。（澤太郎）

定価は1等席10000円・2等席5000円・3等席3000円。11日（水）に観劇できない方も、12日（木）の年金者組合の他府県の観劇会にも空き席があれば観劇できます。

ハイキング紀行 (10月11日)

第96回例会 鈴鹿 鎌ヶ岳 (1161m)

鈴鹿山脈は 滋賀県と三重県境に南北50キロに渡り、標高1000m〜1200m超の山々が連なっています。特にセブンマウンテンと呼ばれる、御在所岳 (1212m) ・藤原岳 (1144m) ・竜ヶ岳 (1099m) ・釈迦ヶ岳 (1092m) ・雨乞岳 (1238m)、入道ヶ岳 (906m) ・鎌ヶ岳 (1161m) が登山できる山々。私もこの中のいくつかは経験していますが、人気の高い鎌ヶ岳は初めてでワクワクしてました。

朝8時境谷大橋のローソン店前集合。参加者は今回が初めての2名を含めて8名で、車2台に分乗して出発。高速道路、一般道、鈴鹿スカイラインと進み、午前10時半に武平峠(標高800余m)の無料駐車場に到着。平日でも20台くらい車がありました。さすがに人気の山と実感。登山中いくつかのパーティーや個人と出会いました。このコースが最短で日帰りにはうってつけです。9月例会の唐櫃越えは実働7時間と少しハードな歩きでしたので、



武平峠にて、此処から鎌ヶ岳を稜線伝いに



鎌ヶ岳山頂、ガンバリました



鎌ヶ岳を背景に全員写真

事前にこのコースを聞いて、「楽勝かな」と思っていました。そう簡単ではありませんでした。

鎌ヶ岳は花崗岩でできていて、頂上は鋭く尖っているのが特徴。「鈴鹿のマッターホルン」と言われ、「鎌」となづけられた謂われです。ただしコースは岩片が散在していて足場が不安定なところが多く、注意して進みます。急な登りが続き休憩を取りながら、高度を上げていきます。途中に分岐点が現れ、「御在所岳」「雨乞岳」にアクセスできます。

半分を過ぎると登り下りを何回か繰り返して、砂ザレの滑りやすい急昇を注意しながら進み、ついに頂上の

ふもとに到着。見上げる鎌ヶ岳は迫力があり魅力的です。頂上直下から大きく崩れた岩肌がむき出しになっ

ていて、この姿も荒々しく、アルプスの雰囲気十分感じられます。ただし、見上げるコースは急峻で疲れた体で、最後登り切れるだろうかとの不安も出てきます。終盤の難所ですが、8名が

境谷・竹の里班が高雄ハイキング

境谷・竹の里班が独自のとりくみとして、11月5日

に高雄から清滝へのハイキングを行いました。組合員以外の方も含めて10名が参加。当日は好天に恵まれ、色づき始めた紅葉を愛でながら高雄川に沿ったなだらかなコース(約4K)を歩きました。途中の河原で昼食、ドリッ

プコーヒー、お菓子をいただき、「赤とんぼ」などの童謡を歌って交流。未加入の方に年金者組合を知ってもらいたい機



綴り方教室 その三十八 “デイサービスでのこと” 田中康晴

年初の一月、ふわーと倒れた。一人暮らしの不安から介護保険制度の利用を考え申請した。そして要介護1に認定され、デイサービスを受けている事は綴った。その報告第一段である。

四月から始め、早や半年になる。フィットネススクラブの様ないろんな機器が並んでいる。今は週二回行っている。月・金曜日の午前中である。八時過ぎに電話が入る。これから迎えに行きますと。月曜日は私の前にお一人迎えに行つて二番目である。十五分位後に玄関の前に車が着く。乗り易いように乗車ドアを家側に着け運転して来た職員さんが開けてくれる。乗り込むとシートベルトを締められる。自分で締めるのではない。じゃまになる私の

お腹を乗り越えて手を伸ばしカチツと確認される。三人目に乗る人も又、同じである。八時半過ぎに施設の隣のガレージに着く。勝手に降りてはダメだ。運転していた職員さんが事務所に「ついたヨ」と連絡する。乗車して利用者一人ずつの職員さんが迎えに出てきてくれる。それまで動けない。一緒に歩道に出る。ほんのわずかだが必ず職員さん(ほとんど女性)が利用者それぞれの車道側を歩いてくれる。レデイファーストで女性と歩く時は必ず外側を歩いていて私としては何とも戸惑うのである。こうして入り口の自動ドアのプッシュまで利用者にさせない。これがこの事業者の売りなのか、何か王様の様

だ。しかし少しかたくなるし。九時までで休憩、その間に血圧・体温など測定、「朝食すんだか」「お薬のんだか」「便通は」と体調のチェックがされる。血圧が高いとこ

れから始まる色んな体操のスタートが見合わされる。九時から一時間余り、いくつかの機器を使つてのトレーニング。十時から椅子に掛けたままの体操。これが苦しい、もち上げた膝がどうしてもアゴにつかない。身体の固い私は「十二

せられているのだ。それともう一つ。介護施設は、勿論職員さんも利用者から何も貰つてはいけな



うまぶどう



絵手紙 安宅明子

九時までで休憩、その間に血圧・体温など測定、「朝食すんだか」「お薬のんだか」「便通は」と体調のチェックがされる。血圧が高いとこ

月までにはネ」と笑わせている。次の一時間は機器による自転車こぎとウォーキング。それぞれ十分づつ。大体十一時三十分には一連のスケジュールが終え、帰る準備となる。このサービスは帰りにも徹底される。施設を出る時もそれぞれ一人ずつが付き、車まで。そして自宅に着けば玄関の中に消えるまで車は動かない。デイサービスは利用者の自宅から預かり、利用者の自宅まで安全に送る責任が課

され、責任者の所長さんが「すみませさんがー」と返しに

原則とは何か、もう少し自然であつてもいいのでは。しかし。今この施設は開所して日も浅く利用者も少ない。キヤパからしても採算ベースにものっていないのではないか。これが利用者が倍と増えた時、この体制が維持できるのか。ここで思う。幼稚園バスの幼児のおき忘れ事故である。降車時の再点検と担当職員の来園確認の徹底がされていなかった。私たちが利用する施設でも、利用者が時には少々不便でも、今ある箍は、規制は絶対守ってもらうべきものであるだろう。国や地方行政、開設者がこれらの規制と法律・条令の改悪で、また裁量の範囲内で緩和・廃止するならば、我々高齢者は安心して利用できるかならう。(完)



絵手紙 山本公子

「お助けし隊」をご利用ください

お助け項目

- ★庭の草引き・掃除
- ★部屋の掃除・片付け
- ★ゴミ出し
- ★布団干し
- ★不用品整理・廃棄処分
- ★電球・蛍光灯などの交換
- ★パソコンやスマホ操作の手伝い
- ★買い物の代行
- ★役所手続きの手伝い
- ★話し相手
- ★機器の修理 (物による)
- ★車で移送、相談に応じます



(病院・買い物・墓参り・役所手続きなど)
 ※気兼ねなく頼み、頼まれるため、少額の謝礼 (1時間につき400円〜) と実費 (交通費等) を頂きます。なお、対応は原則2人で行います。

連絡先

- 藤原克東 (櫻原 TEL:075-391-0781)
- 田中康晴 (松尾 TEL:075-391-0852)
- 大橋歳彦 (福西 TEL:075-331-3273)
- 市川弘子 (桂川 TEL:075-392-3717)
- 河合正臣 (新林 TEL:075-331-4479)
- 新宮峰男 (境谷 TEL:075-754-6471)

訃報

大前 健さん (90歳・榎原学区)

2023年11月10日に逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

この文面からも判るように、大前さんは、明治以降の国家神道が、ファシズムに利用されたことを、身をもって体感された世代の方でした。元気に登られて、長いコースを楽に歩かれています。

大原野神社へ。維新政府による神仏分離令下の激しい仏教弾圧、神社への権力庇護を得しない私は、古い神社では社屋を自然の一部とみなし、健康で山登りできる感謝をして参拝に代えた。「この文章は、二〇一六年二月号に掲載された「紀行文」の冒頭でした。

最後のハイキングは二〇二一年九月二四日の第74回例会、半国山でした。この時の参加者は7人。大前さんは八十八歳。みんなと同じペースで登られています。驚きです。年輪西京への「論考」の投稿は「世事深堀り点描」シリーズ、その五が、二〇二三年八月号に掲載されました。九月号には「台湾有事」が、闘病の中で執筆、貴方はすごい人でした。



絵手紙 白木和子



絵手紙 水澤博子

楽しい山登りを御一緒くださり、また機関紙への数々の投稿、有難う御座いました。感謝いたします。

大前健さん、九十年の人生十分に生きられましたね。ご苦労様でした。ご冥福を心よりお祈りいたします。

また、この十月には高額の寄付を西京支部に頂戴いたしました。また愛読の書籍もお譲りください。希望者にお渡ししました。感謝いたします。(大橋歳彦)

松尾歩こう会・貴船へ

先口、貴船に行きましたが、まだ紅葉が始まったばかりでした。日曜日で、外国人も含めてかなり多くの人に来ておられました。沖繩から来られていた若い二人だけの女性に私たち歩こう会の集合写真のシャッターを押ししてもらい、みんな楽しくお話ししていました。



つつみヶ岩



貴船神社参道

読者文芸

雑詠一首 田中康晴

久々に上京せし吾
皆の歩く速さに唯々おどろく
新幹線車中販売終了で
眠気をさまされる事もなく

山詠一首 大橋歳彦

ブナ林の落葉踏み踏み八ヶ峰
準平原の山並み遙か
若丹の国境の尾根たおやかに
五波の紅葉残照に映え

※五波峠は美山と若狭名田庄村を結ぶ峠



紅葉を愛でる五首 (百人一首)

奥山に紅葉踏み分け鳴く鹿の
声聞くとときぞ秋は悲しき (猿丸大夫)
このたびは幣もとりあへず 手向山
紅葉の錦神のまにまに (菅家)
小倉山峯の紅葉葉こころあらば
今ひとたびのみゆき待たなむ (貞信公)
山川に風のかけたるしがらみは
流れもあへぬ紅葉なりけり (春道列樹)
嵐吹く三室の山の紅葉葉は
竜田の川の錦なりけり (能因法師)

今月の題「ドライブ」

我が愛車坂道悪路何のその (たかね)
お近くの紅葉見物パークウェイ (たかね)
もう前に道は無い林道ドライブ (たかね)
ドライブは心の癒やしストレッチ (一美)
ドライブは心の栄養アートです (一美)
ドライブは心発散山走る (一美)
助手席で睡魔に負けて船を漕ぐ (白夜)
カーナビについて行ったら農道に (白夜)
若者のドライブデートそれ昭和 (白夜)
ドライブへ行きは良い良い帰りは渋滞 (美夜生)
難民になった気がする車中泊 (美夜生)
ユートミンの歌と違った中央フリーウェイ (美夜生)

自由題

ジエノサイド忘れたのかイスラエル (たかね)
バイデンはダビデの子分に成り下がり (たかね)
ユダヤ人ヒトラーへの仇をラブで討つな (たかね)
日々勝負湯舟温もり身の支え (一美)
常備薬風呂の温もり救われる (一美)
後ワズカ心の華を咲かせたし (一美)
地球坊火事洪水と駄々をこね (白夜)
アナウンス虚しく響く中国語 (白夜)
日だまりの席カメモシが先に居る (白夜)
ミスつても融通毛糸は女神様 (美夜生)
運転手の年を聞いたなら目が覚めた (美夜生)
死ぬまでに帝国ホテル泊まる夢 (美夜生)

山旅五十年 忘年の友に恵まれて (三)

大前 健さん (遺詠)

山肌に広くアヤマ咲く櫛形山
フォッサマグナを真北に臨む

(五十年前、京都交通局出身・日本山岳会
会員のS氏運転のランクルに同乗して。)

地表烈く噴火口より河骨浮く

池塘に和む老いの山旅

(八甲田ケーブルから大岳、毛無岱をへて
酸ヶ湯において。)



櫛形山のアヤマ



八甲田山

京の風景

11月



曼珠沙華と秦山子

山田喜彦

初心者の英会話

講師：吉村燎子さん
 日時：12月12日・26日
 (毎月第2・4火曜日 14:00~15:30)
 月謝：1000円
 会場：小島郁子さん宅
 連絡先：小島郁子さん TEL:090-7097-3946

**ニットカフェ「マイムマイム」**

編みたいものを編んで、おしゃべりと、お茶する会
 日時：12月19日 10:00~12:00
 (毎月第3火曜日が定例です)
 費用：400円
 会場：伊藤敬子さん宅(バス停 東桂坂)
 連絡先：伊藤敬子さん TEL:075-204-7631

**釣り同好会**

釣りの希望があれば藤原まで連絡してください。日時。対象魚を相談して釣り行きます。



連絡先：藤原克東さん TEL:090-7344-9334

お茶の会

いっしょに初歩のお茶を楽しみましょう
 日時：12月20日 10:00~12:00
 (毎月第3水曜日が定例です)
 内容：裏千家茶道お稽古 濃茶と薄茶・お菓子
 費用：1000円
 会場：小島郁子さん宅(桂坂)
 連絡先：小島郁子さん TEL:090-7097-3946

**絵手紙教室**

サークル員募集中、初心の方に丁寧に指導

日時：12月1日(金) 13:30~15:30
 会場：西京区役所中会議室
 講師謝礼：1回1人500円
 指導：清原巳治先生
 連絡先：市川弘子さん TEL/FAX:075-392-3717

**川柳の会**

日頃の生活を五七五にたくします
 日時：12月12日(火) 13:30~15:30
 会場：未定(後日、連絡いたします)
 お題：みかん FAXかEメールでも良い
 連絡先：井上美智子さん TEL/FAX:075-963-6393
 1188michiko@gmail.com へ送ってください。

**民謡の会『華』**

民謡を 三味で唄って 華咲こう

日時：12月7日・21日
 (毎月第1・3木曜日 14:00~16:00)
 会場：福西会館第2会議室
 会費：2000円 指導：伊藤隆先生・手塚勝子先生
 連絡先：山田政広さん TEL/FAX:075-332-0016

**万葉の会**

万葉集を読み学んで思いを語り合う会です
 日時：12月の日程は未定。参加希望の方は黒住ひかるさんにご連絡を。
 会場：清水さん宅(桂坂)又は絹田さん宅(嵐山東)
 指導：黒住嘉輝さん 会費：月800円
 連絡先：黒住ひかるさん TEL:075-331-9326

**ダンスサークル・フレンド**

毎水曜日 中級Aクラス 14時~14時55分
 中級Bクラス 15時~15時55分
 専科 16時~16時55分
 毎金曜日 初級クラス 10時~10時55分
 会費：2400円+100円(保険代)=2500円
 会場：中京区因幡町112・4 盟親会議室1F
 指導：竹中真一先生。上山範子先生
 連絡先：吉田昭一さん TEL:075-821-4500 携帯：090-0735-9610

**年輪西京編集部から「投稿」のお願い**

読者の皆さん、年輪西京に投稿してください。日頃、お考えの事、言いたい事、面白い話など、書いて送ってください。年輪西京で交流しましょう。
 短歌・俳句・川柳・詩・エッセイ・などの文芸作品。 論文・論考など。
 絵画などの美術作品については、写真で送ってください。お待ちしております。
 当月掲載の締め切りは第一土曜日までです。遅れると翌月になります。FAX・郵送・Eメール、又は、お近くの役員まで。

**西京支部 ハイキングクラブ**

98回例会 小倉山の残り紅葉
 日時：12月13日(水) (定例第2水曜日)
 集合：10:00 阪急嵐山駅前
 9:30 阪急桂改札前
 コース：阪急嵐山一渡月橋一亀山公園一展望台一小倉山
 一山腹道一展望台一御神神社一渡月橋一阪急嵐山
 参加希望者は事前に大橋までご連絡ください。
 連絡先：大橋歳彦 携帯：090-5052-9239 TEL/FAX:075-331-3273



直接の送り先は、編集部の大橋歳彦まで。

〒610-1112 西京区大枝北福西町4丁目1-3-106

TEL/FAX:075-3314-3273

Eメール：pikuz288@ybb.ne.jp